

「S.W.A.T. シーズン 6」

【別紙】番組詳細資料



INTRODUCTION

イントロダクション



軽快なテーマ曲でもお馴染みの70年代名作ドラマ「特別狙撃隊 S.W.A.T.」のリブート版「S.W.A.T.」は、強力な武器を使って治安を脅かす犯罪者たちに立ち向かうロサンゼルス市警所属の特殊武装戦術部隊である S.W.A.T. チームの活躍を描く痛快作。どこから見ても分かりやすい1話完結のエピソードで、犯罪捜査の行方をスケールの大きな本格アクションを満載してテンポよく見せていく。本作は2018年に全米 CBS 局で放送がスタートすると世界中の視聴者を魅了して瞬く間に人気シリーズへと成長、日本でも多くのファンに支持される海外ドラマの代表作となった。そんな話題作のシーズン6がいよいよ独占日本初放送される。

最強の S.W.A.T. チームを率いるダニエル・“ホンドー”・ハレルソンを演じるのは、この役が名作シリーズ「クリミナル・マインド」のデレク・モーガン役に続く当たり役となったシェマー・ムーア。数々の敵を制圧して事件を解決に導き、リーダーとしてますますパワーアップしていくことになるホンドーをエネルギッシュに生き生きと演じる。また、シリーズ開始当初からチームの紅一点として視聴者に愛されてきたクリス・アロンソ役のリナ・エスコは前シーズンで惜しまれつつ番組を去ったが、それに代わって「シカゴ・メッド」のアンナ・エンガー・リッチが女性隊員ゾーイ・パウエル役でチームに新風を吹き込むことに。さらに、ジム・ストリート役のアレックス・ラッセルが第10話のエピソード監督を務めるほか、デヴィッド・“ディーコン”・ケイ役のジェイ・ハリントンも第20話で自身初となる監督に挑戦しているのにも注目だ。

STORY

ストーリー



シェマー・ムーア主演、大人気アクションドラマのシーズン6が独占日本初放送！
女性隊員クリスが去り、ホンドー率いるチームも新たな展開へ！
海外ロケや迫力あるアクションも見どころの人気シリーズ

タイの首都バンコクを訪れたホンドーはディーコン、タンと共に現地の S.W.A.T. チームとの合同訓練に参加。その後はゆっくりと休暇を過ごすつもりで恋人ニシエルを伴い国連の麻薬取締官を務める旧友ジョーの自宅を訪ねる。ジョーからタイで生産されロサンゼルスに運ばれていた緑茶の袋入りヘロインの製造工場を数カ月前に壊滅させたと聞いたホンドーは、観光に行くニシエルとは別行動を取ることにし、ジョーに案内されてミャンマーとの国境にほど近い工場の跡地へ。そこで彼が目撃したのは、死んだはずの組織のリーダー、ゾー・ミンが生きていて以前と同じように幼い子供たちを使ってヘロインの製造を続けている光景だった。しかも彼らと撃ち合いになった際にジョーが負傷、ホンドーはジョーを連れて逃げるが、逃げ切れずにゾー・ミンに捕らえられてしまうことに。そんな中、ホンドーの SOS の電話をキャッチしたのがディーコンとタン。彼らはタイ現地の S.W.A.T. チームの協力を得て素早く合同捜査を開始。さらにロサンゼルスにいるストリート、ルカ、新人のパウエルもゾー・ミンの手下の売人から情報を得るべく動き出し、国境を越えて仲間たちが協力し合う救出作戦がスタートする。

HIGHLIGHTS

見どころ



■4度目の海外ロケ！オープニングはタイを舞台にした合同捜査

「S.W.A.T.」はこれまでもメキシコで2回、東京で1回、実際に海外ロケを行なってワールドワイドな事件捜査を描いてきたが、シーズン6の第1・2話は4度目となる海外ロケをタイで敢行。チームを離れ単独行動をするホンドーが現地の麻薬組織と対峙し遺跡での銃撃戦や密林での追走劇を展開したり、敵に拉致される危機に陥ったりする手に汗握るストーリーが綴られる。しかも今回はディーコンとタンが現地警察と鮮やかな合同捜査を行い、そんな彼らをロサンゼルスに残った隊員たちもバックアップして見事な連携プレーが繰り広げられることに。このように彼らがこれまで築き上げてきた素晴らしいチームワークをいかに発揮することになる胸のすくオープニング・エピソードは必見の面白さだ。

■リアルなアクション、スリル満点の事件捜査を描くこだわり

本作は銃器の扱いもプロフェッショナルな精鋭 S.W.A.T. チームによるリアリティのあるアクションシーンが、毎エピソードで繰り広げられるのも大きな見どころ。常日頃からメンバー同士で肉体を鍛え上げるために切磋琢磨し、一人一人がガンアクションはもちろん肉弾戦でも頼もしい闘いぶりを見せるのが痛快だ。さらに、一分一秒も無駄にできない危機に急行する S.W.A.T. チームだけにストーリーの展開も非常にテンポが良く、流れるように進行していくスリリングな事件の行方に目が釘付けに。このように本格アクションやハラハラとワクワクを感じさせるサスペンス演出を詰め込んだ上で、最後はスカッとさせてくれる変わらぬ番組作りが視聴者を飽きさせないシリーズの魅力となっている。

HIGHLIGHTS

見どころ



■ チームに新メンバー加入！ ホンドーのプライベートにも注目

シーズン 5 で S.W.A.T. アカデミーの訓練に参加、とりわけ勇敢でプロフェッショナルな奮闘を見せたパウエルがホンドーのチームに加入、ガラスの天井を破って女性隊員として活躍してきたクリスの後を引き継ぐことに。そんな彼女をサポートしようとするのがクリスとついに結ばれ一人前の隊員へと変貌を遂げたストリート。彼は自分の新人時代を思い出してアドバイスするもなぜかパウエルからは反発され、先輩としてどう行動するべきか学ぶことになる。さらに今シーズンは、装甲車を運転する技術は誰にも負けないドミニク・ルカ、常に冷静かつ的確に仲間をサポートするヴィクター・タンといったレギュラーキャラクターたちをフィーチャーしたエピソードや、ニシェルと紆余曲折を経て仲を深め子供をもうけたホンドーが、出産前から先輩パパであるディーコンのアドバイスを受けるなどして良き父親になろうと努力する新たな一面を見せていくのもお楽しみだ。



シーズン6 第1話「タイ・ハード」



シーズン6 第6話「チェックメイト」



シーズン6 第7話「狙われたスター」

GALLERY

ギャラリー



第2話「タイ・アナザー・デイ」



第1話「タイ・ハード」



第11話「贖罪」



第1話「タイ・ハード」



第8話「グアテ・ママ」

SUMMARY

シーズン1~5までのストーリー



ロサンゼルス市警の S.W.A.T. チームに所属するホンドーは罪のない黒人の高校生が過って撃たれた事件をきっかけに異例の抜擢でリーダーに就任。チームを一つにまとめようと奮闘を始めるが、ベテラン隊員ディーコンとの関係はギクシャクし新米隊員ストリートは問題行動ばかり起こして彼を悩ませる。だが、メンバーたちと数々の事件で生死を共にするうちにチームワークが高まっていき、メキシコでの危険な潜入捜査や東京での警視庁特殊部隊との合同捜査を経て、ホンドーは仲間たち全員と家族のような絆で結ばれていくことに。一方で、黒人警察官としての責任感を強く感じる彼は警察内の差別を正すためにも行動するが、自分の無力さを痛感し警察官を辞めようまで思い詰めた末にメキシコに出奔、チームは解散の危機に陥ってしまう。それでも結局、大切な仲間たちに支えられて使命感を取り戻し、再びロサンゼルス市警に戻ってきたホンドー。さらに、恋人ニシェルが妊娠したことで彼は新たな人生のステップへと踏み出していく。



シーズン5 第1話「さすらい」



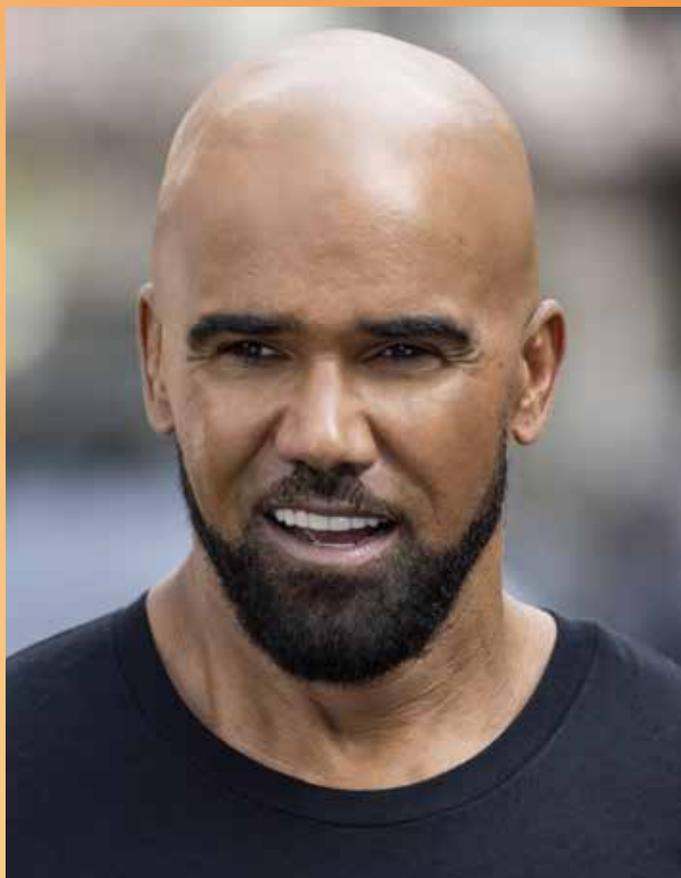
シーズン5 第2話「夜明け」



シーズン5 第20話「高層」

CAST

キャスト



ダニエル・“ホンドー”・ハレルソン

／シェマー・ムーア（声：咲野俊介）

前チームリーダー、バックの後任者に抜擢され S.W.A.T. チームの指揮を執ることに。サウスロサンゼルス市の貧しい地域で生まれ育ち、今でも住民たちとの繋がりを大切に信頼されている。地元民は警官へ不審感を抱いているため、自身が“リーダー”という立場となることに葛藤があるが、いつも冷静沈着でその素質は高い。少年院から出たダリルの里親として母シャリースと共にダリルを引き受けることを決意。さらに、ガンを患っている父ダニエルも同じ屋根の下にやってくる。ダニエルは昔、他の女性と恋に落ちてシャリースを捨てたのだった。そんな両親の暗い過去を見てきているホンドーは、恋人ニシェルとの関係にも一苦勞。さらには、ロス市警の人種差別問題を暴露したことの余波を受けてチームリーダーから一旦下ろされてしまうも、無事に復歸。そして、ニシェルがホンドーとの子を身籠もっていることが分かる。



シーズン6 第1話「タイ・ハード」



シーズン6 第2話「タイ・アナザー・デイ」



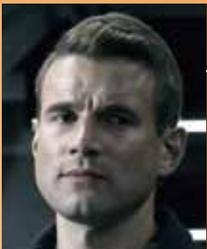
シーズン6 第3話「ブラックベティ危機一髪」

【シェマー・ムーア】

1970年4月20日、米カリフォルニア州生まれ。数学教師の母親と一緒にデンマークとバーレーンで育つ。7歳でアメリカに帰国。サンタクララ大学でコミュニケーション学と演劇芸術学を専攻する。在学中はモデルのバイトをして生活費を稼いだ。1995年にシットコム「Living Single(原題)」で俳優デビュー。2005年から11シーズンにわたって出演した「クリミナル・マインド」のデレク・モーガン役で人気テレビ・スターの座を不動のものにしたが惜しまれつつ降板、その後本作への出演が決まる。2018年からは『デス・オブ・スーパーマン』『レイン・オブ・ザ・スーパーメン』『The Death and Return of Superman(原題)』『ジャスティス・リーグ: ダーク アポカリプス・ウォー』でサイボーグの声を担当している他、『ソニック・ザ・ムービー/ソニック VS ナックルズ』ではランドールの声を担当。実生活でも娘が誕生したばかり。

CAST

キャスト



ジム・ストリート / アレックス・ラッセル (声: 相葉裕樹)

ロングビーチ市警察から転属してきた。幼少よりストリートを知り才能を見込んだバックが、ヒックスに頼んでチームに引き入れた。向こう見ずで1人突っ走ってしまうところをホンドーに指摘されることが多々あるが、警官としての素質は非常に高い。暴力の絶えない父親を殺害した母カレンが服役していたことで、里親のもとを転々として育った過去を持つ。クリスとはソウルメイトで、男女として付かず離れずの関係を保ってきたが、シーズン6でとうとう思いが通じることとなる。

【アレックス・ラッセル】

1987年12月11日、オーストラリア・ブリスベン生まれ。デビュー作は2010年製作のオーストラリア映画『Wasted on the Young(原題)』。TVシリーズにレギュラー出演するのは本作が初めて。主演だけでなく長編映画初製作も務めた『Under My Skin(原題)』が、オーストラリアのアカデミー賞でインディー作品賞にノミネートされた。前シーズンに引き続き今シーズンの第10話でも監督を務めている。



ロバート・ヒックス / パトリック・セント・エスプリト (声: 上田耀司)

本部に属す全てのS.W.A.T.チームを統括するロサンゼルス市警特殊作戦局の上級官。犯人追跡中に黒人少年を誤射してしまった前任のバックを解雇し、その後任としてホンドーをリーダーに任命した。妻バーバラを亡くしている。弁護士娘モーリーが、チームメンバーのストリートと付き合っていたことがあった。

【パトリック・セント・エスプリト】

1954年5月18日、米カリフォルニア州生まれ。「NCIS」シリーズや「レイ・ドノヴァン・ザ・フィクサー」「キャッスル〜ミステリー作家は事件がお好き」など多くの人気ドラマにゲスト出演しているほか、『ワイルド・スピード ICE BREAK』『インデペンデンス・デイ: リサージェンズ』『グリーン・ゾーン』『ハンガー・ゲーム2』などの映画でも好演。



ドミニク・ルカ / ケニー・ジョンソン (声: 西村太佑)

祖父から3世代にわたり警官。祖父ジャックは初期のS.W.A.T.のリーダーとして尊敬される人物だったが、黒人であるホンドーのことを認めていなかった。メンバー内で取り組む腕相撲では3年連続チャンピオン。シーズン3では腰に大怪我を負い、長らく一線を退きリハビリに専念するも、なかなかS.W.A.T.のフィジカルテストに合格できず、辛い日々を過ごしていた。最後の最後でついに合格し、シーズン4ではドイツへ渡って遠くからチームを支えていたが、ロスへ戻ってきた。

【ケニー・ジョンソン】

1963年7月13日、米コネチカット州生まれ。大学ではフットボールとバスケットボールをプレーした。コマーシャル出演を経て、1990年、映画『情熱のランバダ』で俳優デビューを果たす。TVシリーズの主な出演作には「ザ・シールド〜ルール無用の警察パジャマ〜」「女捜査官グレイス〜天使の保護観察中」「ベイツ・モーター」などがある。元アームレスリングチャンピオン。



ニシェル・カーマイケル / ロシェル・エイツ (声: 清水じゅん)

ホンドーの彼女。サウスロサンゼルスコミュニティーセンターで働き、地域の子どもや若者たちをより良い人生に導くための支援団体を運営している。ホンドーが武装強盗容疑者を追っていた時に、巻き込まれて怪我をした男性を手助けしたことで出会った。ホンドーの感情と仕事が原因で一旦は別れるも、しばらくして友達に戻り、そこから再び強い関係を築き上げる。そして、ホンドーとの子を身籠もっていることが分かった。

【ロシェル・エイツ】

1976年5月17日、米ニューヨーク州生まれ。大学でダンスの美術学位を取得。FPSゲーム「Left 4 Dead 2」ロシエルの声でその名を知られるようになる。「ER 緊急救命室」「BONES 骨は語る」「NCIS: ネイビー犯罪捜査班」「クリミナル・マインド」などにゲスト出演し、「溺れる女たち〜ミストレス〜」でレギュラーの座を獲得。本作ではシーズン6からレギュラーに昇格。

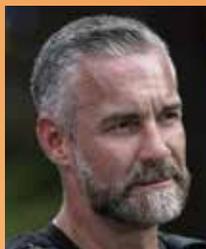


ヴィクター・タン / デヴィッド・リム (声: 手塚ヒロミチ)

ロサンゼルス市警察ハリウッド地区の麻薬課に勤務していたが、S.W.A.T.チームに転属された。麻薬課勤務時代に得た秘密情報提供者たちとのコネを捜査に役立たせる。私生活ではポニーと結婚したばかり。プロポーズの当日、タンが指輪を用意してポニーとレストランで食事をしていると、そこに仮面をつけた男たちが突然現れて事件に発展するが、ポニーはそんな危険をものともせず、無事に署でプロポーズが成功してゴールインした。

【デヴィッド・リム】

1983年9月23日、米カリフォルニア州生まれ。カリフォルニア大学サンディエゴ校で電気工学を専攻するが、卒業後はモデルと俳優の仕事始める。2011年、昼メロ「The Young and the Restless(原題)」で俳優デビュー。その後、TVシリーズのゲスト出演を重ね、「クワンティコ(シーズン2)」にセバスチャン・チェン役で出演。



デヴィッド・“ディーコン”・ケイ / ジェイ・ハリントン (声: 加藤和樹)

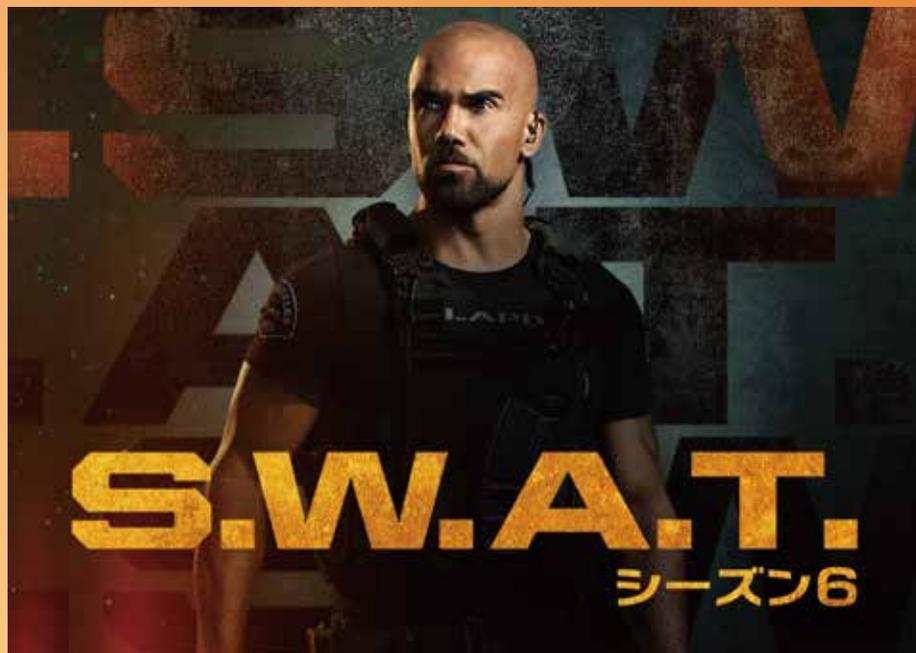
経験豊富な頼れる存在で、いつもチームのことを第一に考えている。4人の子どもの父親であり、家族想いな一面も。シーズン3では、前リーダーのバックの誘いで彼が関わる警備会社の仕事を副業で請け負い、初めてリーダーとしての体験をするも、やはり自分の居場所はS.W.A.T.だと再確認する。頼れる存在ではあるものの、実はその重圧に押しつぶされそうになっていたことも分かる。

【ジェイ・ハリントン】

1971年11月15日、米マサチューセッツ州生まれ。シラキュース大学で演劇を学ぶ。主な出演作には「WITHOUT A TRACE / FBI 失踪者を追え!」「デスパレートな妻たち」など。スポーツ好きで、セブリティ・バスケットボール・リーグや地元のアマチュア・ホッケー・チームで活躍している。今シーズンの第20話では初監督を務めている。

INFORMATION

放送情報



「S.W.A.T. シーズン 6」

9/29(金)22:00 独占日本初放送スタート

【二カ国語版】毎週金曜 22:00

【字幕版】毎週金曜 24:00



「S.W.A.T. シーズン5」アンコール放送

【スパドラ！イッキ見】

9/2(土)【二】16:00【字5.1】26:00 第1-3話

9/9(土)【二】10:00【字5.1】20:00 第4-12話

9/16(土)【二】10:00【字5.1】20:00 第13-21話

9/23(土)【二】10:00【字5.1】20:00 第22話